

「非構造部材（天井）の被害事例と耐震対策

～東日本大震災から学ぶべきこと～

セミナー開催のご案内

主催：日本耐震天井施工協同組合

後援(予定)：社団法人日本建築構造技術者協会

このたびの東日本大震災により被害に遭われた皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。
被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

平成 17 年の宮城県沖地震後、再度、国土交通省より技術的な通達が行われましたが、非構造部材である天井に対して業界の認識にも差があり、具体的な耐震対策までには至らずにいる状況となっています。

災害時に応急避難場所として期待される学校施設においても、地震による天井落下被害が生じているのが現状です。

平成 20 年国土交通省告示第 282 号では概ね 500 m²以上の空間の天井における耐震対策の状況を定期点検・報告するよう義務付けており、建物の所有者・管理者・占有者が違反した場合には罰則の対象(100 万円以下の罰金)となります。

また耐震改修促進法に基づき、建築物の耐震診断・耐震改修が積極的に取り組まれており、内部空間の安全性の観点から非構造部材(天井)の耐震化のニーズが高まっています。

日本耐震天井施工協同組合(JACCA)では、実際に設計・施工・工事監理されている技術者の皆様に、ちょっと目線を変えて非構造部材(天井)の最新技術や情報を知って頂きたい、セミナーを開催致します。

○日 時：平成 24 年 4 月 19 日（木）

○会 場：那覇地域職業訓練センター（視聴覚室）

住所：沖縄県那覇市西 3 丁目 14 番 1 号

電話：098-868-0439

※会場内駐車場は台数制限がございます。極力お乗り合わせでご来場頂きます様、お願い致します。満車の場合、近隣有料駐車場をご利用下さい。

○プログラム

13：00～13：30 受付

第一部 非構造部材（天井）の被害事例および課題

- ・ 地震による天井被害の紹介と解説
- ・ 天井材の工業規格と公共建築工事標準仕様書等
- ・ 天井の耐震性関連法令

第二部 天井の耐震診断および耐震設計

- ・ 天井被害事例からみる耐震対策の方法
- ・ 耐震天井開発の概要と耐震設計の考え方
- ・ JACCA耐震診断士認定制度

15：30～16：00 質疑応答・実案件相談会

※相談希望案件がありましたら、当日図面等をご持参ください。

○講師：技術委員長：塩入徹

○受講料：1,000 円／人（テキスト代含む）

○申し込み方法：FAX による申し込み

申し込み用紙にご記入の上 4 月 5 日（木）までに、FAX にてお申し込み下さい。

○JSCA((社)日本建築構造技術者協会)の後援セミナーです。

○JIA のCPD対象です。

・日本建築士連合会 ・日本建築家協会 ・建築技術教育普及センター

○問い合わせ先

日本耐震天井施工協同組合 事務局 TEL：03-3539-6569

株式会社桐井製作所 鹿児島営業所 TEL：099-254-1700

タイガー産業株式会社 担当；宮城 TEL：098-982-1858

＝ 沖縄セミナー ＝

「非構造部材（天井）の被害事例と耐震対策 ～東日本大震災から学ぶべきこと～」

セミナー申込書(FAX 申し込み用)

日本耐震天井施工協同組合 非構造部材セミナー係 行

FAX：鹿児島営業所 099-254-1600

(ふりがな) ()

○受講者氏名：

(勤務先名： _____ 所属部課： _____)

○連絡先 〒 _____ 住所： _____ (勤務先・自宅)

TEL. _____ () _____

FAX. _____ () _____

※本申し込み用紙に記載された内容は、講習実施の目的にのみ使用します。

備考

案件相談	有り	・	なし		
種類	在来天井	・	システム天井		
場所	学校	・	公共施設	・	商業施設
	体育館	・	プール		